

外国語教育メディア学会（L E T）関西支部中学高校授業研究部会・  
京都教育大学英語の教え方研究会 主催

## 2013年度 12月例会のご案内

中学高校授業研究部会としては、昨今の小学校外国語活動・小学校英語教育の動向を無視することはできなくなってまいりました。今回は前京都市教育委員会指導主事の矢野智子先生とともに、小学校英語について勉強を深めます。カラーペン（できればカラーマジック）、はさみ、のりをご持参下さい。

日 時： 2013年 12月 8日（日）13：30～17：00

会 場： 京都教育大学 CALL教室（1号館B棟4階）  
（アクセスは<http://www.kyokyo-u.ac.jp/>から）

参加費： L E T会員・英語の教え方研究会会員 無料  
京都外国語大学英語教育研究会会員 300円  
学生 200円 一般 500円

問い合わせ先： 西本有逸（京都教育大学） yuitsu@kyokyo-u.ac.jp  
鈴木寿一（京都外国語大学） j\_suzuki@kufs.ac.jp

内容：

13：10～ 受付  
13：30 開会

「コミュニケーション能力の素地」熟考—即自・対他・対自の存在論

京都教育大学 西本有逸

「コミュニケーション能力の素地」とは小学校外国語活動のキーワードです。とりわけ、「素地」とは何でしょうか。中学校の「基礎」とはどのように違うのでしょうか。*Hi, friends! 2, Lesson 3 I can swim.* (pp. 10-13.) を使って考えます。具体的には、p. 13の活動「自分を紹介しよう」のタイトルが「This is ME!」となっているのですが、なぜ「This is I!」とは言えないのか、単なる文法的な説明より深く考えたいと思います。

14 : 45 休憩  
15 : 00 再開

小学校でアルファベット文字をどう取り扱うか？  
—小中連携を意識した外国語活動の視点から—

京都教育大学大学院 矢野智子

外国語活動では、言葉のコミュニケーションを通して相手と伝え合う楽しさや素晴らしさを体験し、コミュニケーション能力の素地を養うことをねらいます。そこでスモールステップで表現に慣れ親しみ、単元の終わりには、必然的にコミュニケーションを図る場面を設定し、慣れ親しんだ表現を使って相手とやり取りをすることを体験できるような単元構成を基本としています。

外国語活動と出会った5年生の子どもたちは、これまでに約17時間、挨拶や気持ち、数字、自己紹介などの表現に慣れ親しんできています。本単元では初めてアルファベット文字を取扱いますが、日本の子どもの日常生活の中にもアルファベット文字は浸透しており、知らずのうちに文字を記号のような対象として認識し、意味を理解していることが多いようです。この単元を通して、アルファベット文字に触れ、身の回りにはたくさんアルファベット文字があることや、形と音がつながっていることに気付かせたいと考えます。さらにアルファベットクイズ大会をするためにどうすればクイズが楽しく盛り上がるかを考えながらやり取りをすることを目指します。

続く6年生では小文字について学習し、中学校では外国語（英語）の教科の中で発音と綴りの関係について学びます。そこで、初めてアルファベット文字に出会う本単元は、ABCを組み合わせると意味のある言葉が生まれるのだという、文字との感動的な出会いとなるようにしたいと思います。

今回は発表とともに、実際にワークショップを体験していただくことで、中学へのつながりについて皆さんと共に考えていければと思います。

【持ち物】ペン、はさみ、のり（文字カードを切ったり貼ったり、絵をかくの必要。ペンはカラーでも黒でもOK。発表の際、見やすい太さと色がのぞましい。）

17 : 00 閉会

会場までのアクセス：

1) 京阪電車利用の場合

- ・淀屋橋、天満橋、京橋からは、特急あるいは快速急行で丹波橋下車、普通あるいは準急電車に乗り換え、墨染駅下車（所要時間約40分）。徒歩約8分。
- ・四条からは、普通あるいは準急電車で墨染駅下車（所要時間約15分）。徒歩約8分。

2) JR京都駅よりJR奈良線利用の場合

JR京都駅でJR奈良線に乗り換え、普通電車でJR藤森駅下車（乗車時間約8分）。徒歩約3分。

3) 奈良方面より近鉄電車利用の場合

西大寺にて快速または快速急行に乗り換え、丹波橋下車。京阪本線普通あるいは準急電車に乗り換え、墨染駅下車（乗車時間約40分）。徒歩約8分。

お願い：最近、メールアドレスを変更される方が増えておりますため、案内をお送りしても100名分以上が戻って来ます。今後、メールアドレスを変更される場合は [j\\_suzuki@kufs.ac.jp](mailto:j_suzuki@kufs.ac.jp) までお知らせください。

今後の予定：諸般の事情で日程・会場が変わる可能性もあります。

1月12日（日）例会 於）京都教育大学

読み書きに困り感を抱えている生徒への効果的な指導法—通級指導教室での実践

京丹後市立大宮中学校通級指導教室 石田稔彦

3月21日（金）・22日（土）第20回中学高校教員のための英語教育セミナー